

法人（事業所）理念		子ども達が毎日笑顔で過ごすために遊びの中に訓練を取り入れて生活の能力向上を行う。									
支援方針		『経験を積み重ね、一人一人の個性を田尾説にする療育』 子供たちの困りごとに合わせてそれぞれの課題に取り組み、日常生活、集団生活、社会生活に必要な能力を身につけられるように支援する。									
営業時間		平日	10 時	30 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり なし	
		（土）・ 長期休暇	10 時	30 分	から	18 時	0 分	まで	現在ご利用いただいている 地区	西淀川区・此花区・淀川区	
提供時間		平日	11 時	0 分	から	17 時	30 分	まで	職 員	・ 児童発達支援管理責任者1名（常勤） ・ 保育士2名（常勤） ・ 児童指導員2名 ・ 介護福祉士1名 ・ 指導員2名（非常勤）	
		（土）・ 長期休暇	11 時	0 分	から	17 時	30 分	まで			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・ 支援員や友達と触れ合い、安定感をもって行動をする。 ・ 食事を一緒にすることでルールやマナーを学び、外食などができるように日常生活のスキルアップを目指す。									
	運動・感覚	・ 歌を歌うことで楽しんで発語を促す。 ・ 遊びや集団活動を通して体幹を鍛え、日常生活での動作がスムーズになるようにする。									
	認知・行動	・ 外出や外遊びを行うことで、気温や季節を肌で感じる。 ・ 身近な人・物を大切にします。									
	言語 コミュニケーション	・ 日常を過ごすことで、必要な言葉を理解し使うことができる。 ・ 自分の思いを適切に表現できる。									
	人間関係 社会性	・ 支援員や友だちと共に過ごすことの喜びを感じてもらう。 ・ 友だちと楽しく過ごすことで、距離感・マナーやルールの大切さに気づき守ろうとする。									
家族支援		・ 送迎時に保護者と話すことで、気軽に相談できるように信頼関係を築く。相談があれば、改めて日程調整を行い、話を聞ける場を提供する。 ・ ご家族が本児を笑顔で迎えてくれる為に、事業所はどのように家族支援すれば良いかを一緒に考える。						移行支援		・ 通学が困難な児童に対し、遊びを通し何に困っているのかを打ち明けてもらえるように信頼関係を構築する。 ・ 外部との関りが苦手だった児童が、支援員と一緒に勉強やゲームをすることで通信高校へ行く意欲を見出してくれたという実績をもとに、一人一人に合った社会との関りを探す。	
地域支援・地域連携		他事業所・地域の学童保育などに、イベントに参加してもらうことで連携を取っていく。						職員の質の向上		・ 児童心理学などの研修も取り入れ、利用児童の困りごとを職員間で共有し同じ熱量をもって支援にあたる。 ・ 職員間での言葉のコミュニケーションを大切にする。	
活動内容・主な行事等		・ 毎月のお誕生日会 ・ 夏祭り ・ 夏休みのプール活動 ・ デザート、お食事クッキング ・ 外出訓練 ・ 特別活動（いちご狩り） 他事業所交流会（バルーンアート、手品イベント開催） ・ 理学療法士の先生と遊ぶ ・ 絵本の先生の紙芝居 ・ 公園遊びでリフレッシュ ・ ビジョントレーニング ・ ライフスキルトレーニング ・ ソーシャルスキルトレーニング									